

2020年11月10日  
株式会社 TwoFive

## **TwoFive、進まないメール受信サーバーの DMARC 対応を加速 DMARC レポート作成サービスを無償提供開始**

メッセージング社会のなりすまし撲滅サイクルを強化

株式会社 TwoFive（本社：東京都中央区、社長 末政 延浩）は、なりすましメール対策の送信ドメイン認証 DMARC（ディーマーク）の認証結果レポート作成サービス「DMARC/25 Reporter」を、本日 11 月 10 日より無償提供開始しました。

DMARC は「Domain-based Message Authentication, Reporting & Conformance」の略で、認証だけでなく、受信メールサーバー側からの DMARC 認証結果レポート（以下、DMAR レポート）が重要ですが、送信メールサーバー側の DMARC 対応に比べて、受信メールサーバー側は DMARC 対応が進んでいないのが現状で、送信・受信の双方の対応が揃わないとその効果は最大化されません。

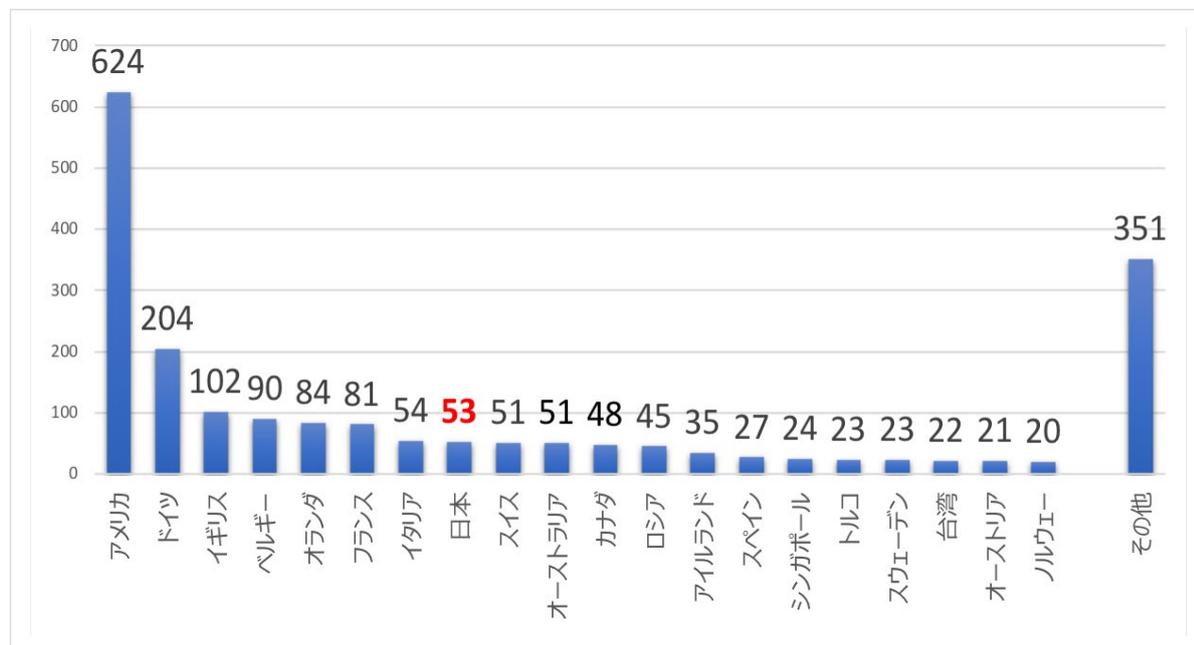
「DMARC/25 Reporter」は、受信メールサーバーに DMARC レポート作成機能がなくても、DMARC 認証結果レポートを送信可能にするクラウドサービスで、受信メールサーバー側の DMARC 対応を加速し、メッセージングに関わる企業・団体が丸となって取り組まなければならないなりすまし撲滅サイクル強化に寄与します。

### **◆開発の背景**

DMARC は、送信ドメイン認証（SPF、DKIM）と組み合わせて使用する認証技術で、SPF/DKIM 認証に失敗したメールを受信側がどう処理するか（隔離する、拒否するなど）を、送信元（ドメイン管理側）がポリシー設定します。該当メールを受信した側は、ポリシーに従って処理したメールの認証結果データを DMARC レポートとして送信元に提供することで、送信元はメールが確実に届いているか、自社ドメインを詐称したメールが送られていないかなどを把握することができます。

DMARC レポートは、世界中に存在する多数の受信メールサーバーが一定時間ごとに生成する膨大な情報を XML 形式で提供する一方で、ドメイン管理者が自身で分析するには時間と知識が必要なことから、TwoFive は、DMARC レポートを集計・可視化して解析するクラウドサービス「DMARC / 25 Analyze（※1）」を提供しています。同サービスは、2017 年の提供開始以来、導入実績は年々増加していますが、利用者の多くが、送信側で DMARC 対応しても、DMARC レポートが特に国内の受信メールサーバーからあまり送信されないとコメントしており、国内の受信サーバー側の多くがレポート作成機能を備えていないことがわかります。

## ●地域別 DMARC レポート送信ドメイン (2020 年 10 月)



※「DMARC/25 Analyze」が2020年10月に観測したDMARCレポートデータについて、ccTLD あるいは IP アドレスの地理情報をもとに出現ドメイン数単位で集計。

### ◆受信サーバーの DMARC 対応方法

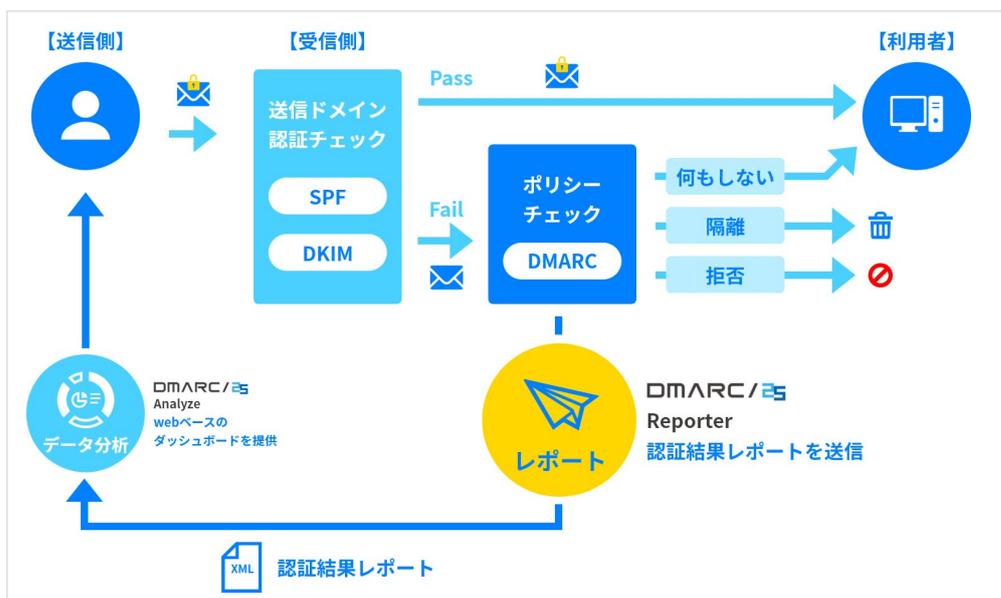
送信側で DMARC に対応するには、自社ドメインの DNS サーバーに TXT レコードを追加し、認証に失敗した場合のポリシー（モニタリングする / none、隔離する / quarantine、拒否する / reject）と、DMARC レポートを受け取るアドレスを記述することで、比較的容易に対応できます。

これに対して、受信側でメールサーバーを DMARC に対応させるためには、DMARC レポートを作成する機能をメールサーバーに実装することになります。アプライアンスをはじめとする最近のメールサーバーは、DMARC レポート作成機能を搭載する製品もありますが、国内で稼働中のメールサーバーの大半はその機能を備えていません。また、The Trusted Domain Project からオープンソースのレポート作成ソフトウェア「OpenDMARC」が提供されていますが、受信メールの情報を蓄積するデータベースを用意する必要があります。このように、受信側での対応は、ビジネス効果が期待できない投資と考えられがちで、DMARC によるなりすまし撲滅対策のサイクルを停滞させています。

### ◆「DMARC/25 Reporter」の概要と特長

- ・ 利用者は、「DMARC/25 Reporter」用ソフトウェアを受信メールサーバーにインストールします。
- ・ TwoFive が管理するクラウド環境「DMARC/25 Reporter」に認証結果データが定期的に転送されます。自社で認証結果データ蓄積用のデータベースを用意する必要はありません。  
なお、データ転送頻度は利用者が設定できます。
- ・ 「DMARC/25 Reporter」から、送信元のドメイン管理者宛てに、DMARC レポートとして一定の間隔で送信されます。
- ・ 利用者は、「DMARC/25 Reporter」に蓄積された認証結果データ、レポート送信状況などを Web UI で確認することができます。

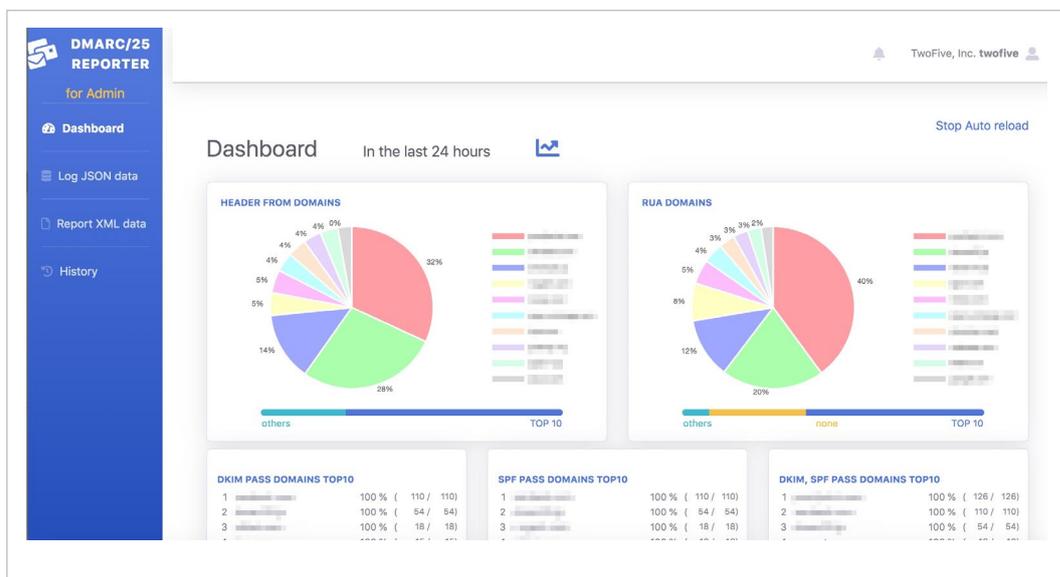
## ●「DMARC/25 Reporter」の仕組み



2011年に仕様が策定されたDMARCは、迷惑メール撲滅の切り札として海外では普及が進んでいますが、日本国内での普及はSPFやDKIMに比べて進んでいません。

TwoFiveは、なりすまし対策ポータル「ナリタイ(※2)」の運営、「DMARC / 25」サービス、DMARC導入のコンサルティングサービスなどの提供を通じて、DMARCの普及促進、なりすましメール撲滅に寄与してまいります。

## ●「DMARC/25 Reporter」Web UI (ダッシュボード画面)



## ●「DMARC/25 Reporter」Web UI（ダッシュボード画面）

Report XML data

Stop Auto reload

Show 10 entries Search: twofive25.com

Date	Generated at	account/rcpt-to/domain	file	status
2020-10-29	2020-10-30 10:03:36	twofive/twofive25.com/	..9051b4.xml	sent
2020-10-29	2020-10-30 10:03:36	twofive/twofive25.com/	..b40281.xml	sent
2020-10-29	2020-10-30 10:03:35	twofive/twofive25.com/	..b4cc19.xml	sent
2020-10-29	2020-10-30 10:03:35	twofive/twofive25.com/	..0238dd.xml	sent
2020-10-29	2020-10-30 10:03:35	twofive/twofive25.com/	..3f4faf.xml	holding
2020-10-29	2020-10-30 10:03:35	twofive/twofive25.com/	..53f3b1.xml	sent
2020-10-29	2020-10-30 10:03:34	twofive/twofive25.com/	..6fae3d.xml	sent

Showing 1 to 10 of 361 entries (filtered from 440)

Previous 1 2 3 4 5 ... 37 Next

### ※1 「DMARC / 25 Analyze」について

<https://www.twofive25.com/service/dmarc25.html>

「DMARC / 25 Analyze」は、多数のメール受信サーバーが 24 時間ごとに生成する XML で提供される DMARC の認証結果レポートを集計・可視化して解析するサービスです。特別な専門知識がなくても DMARC レポートを適切に活用できるように支援し、被害が起きる前に迅速かつ適切な対応を可能にし、ソフトウェアライセンスの購入や設備投資は不要で、簡単な設定だけですぐに使用開始できます。

「Standard」、「Professional」の 2 つのサービス区分があり、「Professional」では、DMARC などの送信ドメイン認証だけでは見抜けななりすましメールの手口である「類似ドメイン詐称（本物に似せたドメイン）」を検知するサービスも提供します。

### ※2 なりすまし対策ポータル「ナリタイ」

<https://www.naritai.jp/>

「ナリタイ」は、なりすましの理解を深めることで、セキュリティ対策を促進することを目的に 2017 年 6 月 TwoFive 他が開設し、送信ドメイン認証などの解説や最新情報を提供しています。

## ■ 株式会社 TwoFive について

<https://www.twofive25.com/>

株式会社 TwoFive は、大手 ISP、ASP、携帯事業者の電子メールシステムインフラで長年経験をつんだメールシステムの技術者集団により 2014 年に設立されました。日本の電子メール環境を向上させることを使命としてベンダーニュートラルな立場で最適な技術とサービスを組み合わせ、メールシステムの設計・構築、電子セキュリティなどについてコンサルティング、ならびに各種レピュテーションデータを提供しています。

■ 報道関係者お問い合わせ

株式会社 TwoFive

担当：加瀬 080-9805-0025

info@twofive25.com

※読者お問合せ先は以下をご掲載ください。

info@twofive25.com TEL：03-5704-9948

記載されている会社名、製品名は各社の商標です。